

# 体育・スポーツ政策学会第30回大会要項

大会テーマ 公共政策としてのスポーツ政策－政策過程の検討－

## 主旨

新型コロナウイルス感染症の流行により、東京オリンピック・パラリンピック競技大会をはじめとする各スポーツイベントの延期、プロスポーツの中断など、スポーツ事業の中止や延期が余儀なくされている一方で、アスリートやスポーツチームによる動画配信、寄付などの支援が行われており、スポーツの社会に対する価値や影響の大きさが再認識されるようになった。このような状況を踏まえると、スポーツは社会に何を残せるのか、そしてそれらを活かすどう公共政策として成立させるのか、今後のスポーツ政策は問われているといえる。しかしながら、現在のスポーツ政策は、政策立案の脆弱性や政策評価の不十分な反映などが指摘されている。そこで本学会大会は、政策過程を視点に公共政策としてのスポーツ政策について議論する機会とする。

1. 開催期間： 2020年11月29日（日）
2. 開催方法： オンライン（zoom）による開催
3. 主 催： 日本体育・スポーツ政策学会
4. 主 管： 日本体育・スポーツ政策学会第30回学会大会実行委員会
5. 後 援： スポーツ庁（予定）
6. 参加申込：
  - (1) 期 日：2020年11月18日（水）
  - (2) 申込方法：所定の「第30回学会大会参加および一般発表研究発表申込書」に必要事項をご記入の上、日本体育・スポーツ政策学会第30回学会大会実行委員会事務局（sports.policy.30th@gmail.com）までEmailでご送付ください。この申込書は、日本体育・スポーツ政策学会のホームページからダウンロードできます。
  - (3) 参加費：一般会員5,000円、学生会員1,000円  
（参加費は、テレビ会議システム使用料、講演料等に使用いたします）
  - (4) 参加費振込先：郵便振込口座番号 00130-4-561426  
口座名 日本体育・スポーツ政策学会
  - (5) 備 考：参加申込された方を対象にオンラインでの参加方法等をお知らせ致します。

## 7. 研究発表：

- (1) 発表方法：事前に発表資料を公開し、当日発表は概要報告及び討論とします。
- (2) 発表資料：次のいずれかを発表資料として期日までに PDF 文書で提出してください。
  - ①所定の様式に基づく論文形式の原稿  
(10,000 字以内、動機、目的、方法、結果、考察、文献一覧など)
  - ②パワーポイントスライド※参加申込みされた学会員には事前に資料を閲覧できるようにします。
- (3) 当日発表：1 人 20 分とします。
  - ①発表者による概要報告（5 分）
  - ②指定討論者による質疑（6 分）
  - ③発表者による応答（4 分）
  - ④参加者との質疑応答（5 分）
- (4) 備考：発表に関する詳細は発表申込み後、発表者に資料を送付致します。  
発表者は事前に接続テストに参加していただきます。

## 8. 一般研究発表申込

- (1) 申込期日：2020 年 11 月 4 日（水）
- (2) 研究発表資格：研究発表者は会員であること。また、口頭発表者は原則として筆頭発表者とします。
- (3) 申込方法：所定の「第 30 回学会大会参加および一般研究発表申込」に必要事項を記入の上、  
Email (sports.policy.30th@gmail.com) にて大会事務局へ申し込んでください。
- (4) 資料提出期限：  
発表抄録提出期限 2020 年 11 月 11 日（水）  
発表資料提出期限 2020 年 11 月 18 日（水）  
提出の際に、発表者全員が 2020 年度学会費及び学会大会参加費を納入済みであること。
- (5) 資料提出方法：発表申込み後に別途連絡させていただきます。

## 9. スケジュール

09:40 - 11:45 一般研究発表（第 I 部）

12:00 - 12:45 理事会

13:00 - 13:45 総会

14:00 - 15:00 講演

テーマ：公共政策から考えるスポーツ政策

講演者：奥野信宏 先生（名古屋都市センター長、名古屋大学元副学長）

15:10 - 18:20 一般研究発表（第 II 部）

※発表者が多数の場合は、人数に応じて時間の延長または発表時間の縮小を行います

## 《問い合わせ先》

日本体育・スポーツ政策学会第 30 回学会大会実行委員会事務局（愛知学院大学 内藤正和）

E-mail：sports.policy.30th@gmail.com